

平成26年度 教育問題対策委員会アンケート「土曜授業プランについて」_集計結果

日頃より、板橋区小学校PTA連合（以下小P連）の活動にたいし、ご理解、ご協力を賜り、まことにありがとうございます。

さて、教育問題対策委員会でご協力をお願いいたしましたアンケートの集計ができましたので、ご報告いたします。ご協力ありがとうございました。

※単P：単位PTA

【0】調査概要

調査期間：平成26年7月14日～31日

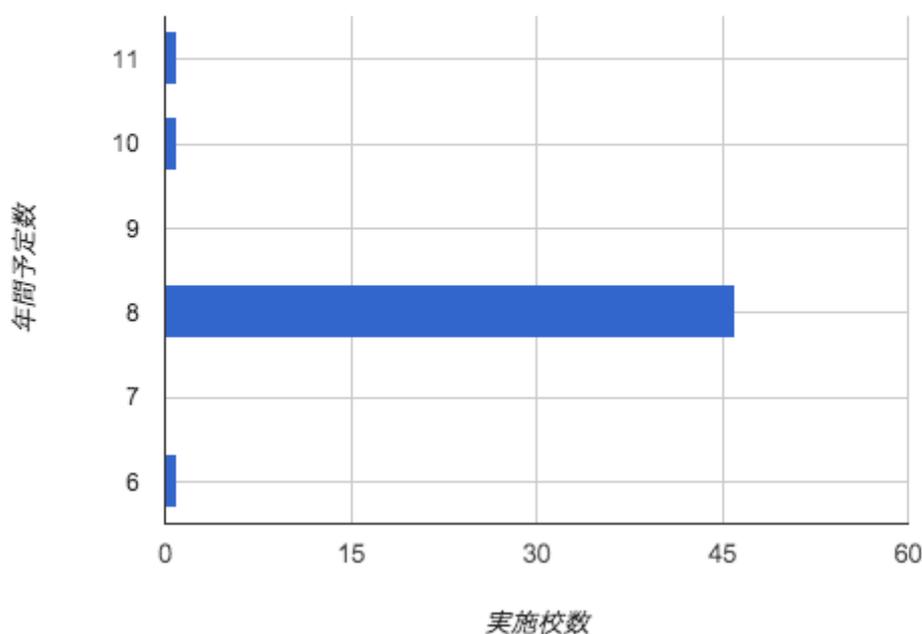
有効回答：234

【1】土曜授業プランの実施状況

土曜授業プランは、年間最低8回の実施が決まっており、それ以上の回数は各校の最良に任されています。有効回答50校（全51校）のうち、天津わかしお学校を除く49校の状況を調べたところ、「8回実施」と回答したのが46校、「10回」「11回」がともに1校と続いています。「6回」と回答した学校も1校ありました。

※天津わかしお学校は、帰郷日（自宅への帰宅日）を増やすため土曜日に振替授業を行っており、「土曜授業プラン」とは趣旨が異なるため、ここではカウントしていません。

土曜授業プランの年間予定数



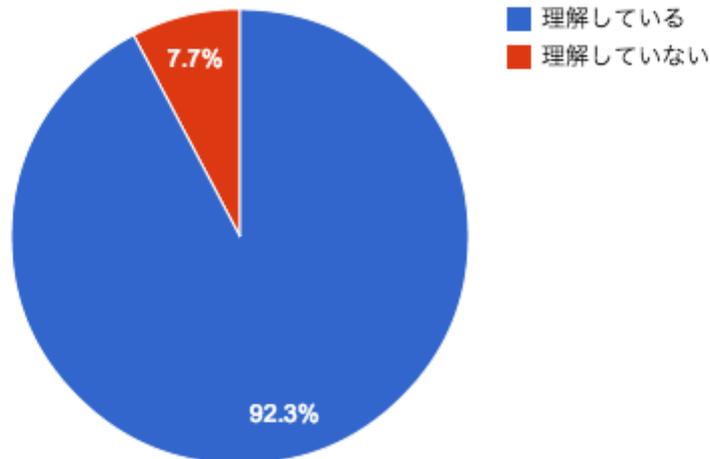
【2】土曜授業プランの実施内容

一般授業, 学校公開
学校公開とリンクした「体力作り教室」(保護者も一緒に体を動かす)、道徳授業、セーフティ教室等
通常授業
学校公開
公開授業とセットの普通授業や一年生を迎える会などのイベントごと
公開授業・学びのエリア
授業参観
子ども達がゲーム等の模擬店を考えて行うイベント・学芸会等学校行事
子どもまつり等
学校公開、運動会、餅つき体験(予定)など。
親子運動測定、水道の出前授業、など
基本的には平日の授業とほぼ同じ。秋には学芸会を割り当てています。
①引き渡し訓練②授業のみ(学校運営連絡協議会)③授業のみ④セーフティ教室⑤展覧会⑥授業のみ⑦道徳授業地区公開講座⑧授業のみ
・道徳公開・避難訓練・子どもまつり・セーフティ教室 等
学校公開、終業、道徳、体育測定
学校公開に充てることが多い。あと、PTA行事と日程を合わせこともある。
毎回学校公開として授業を実施
通常授業に加え、スポーツテスト、道徳、セーフティ教室、そろばん等を実施
体力テストなど
通常の授業。3時間目まで
通常の学校公開。新河岸まつり(児童主催のイベント)。作品展
通常授業、交通安全指導、防犯教室、災害時引き渡し訓練、道徳授業、展覧会等
学校公開や行事になっていることが多く、保護者が学校に参加しやすい内容
授業。児童達が行うあおぞらフェスティバル
・外部講演会・校内イベント・通常学校公開"
学力向上3回、読書+避難訓練1回、セーフティ教室3回、算数・道徳公開講座1回
土曜授業の時は学校公開とし、教師や授業内容等のアンケートを実施している。また、8回の内1回は音楽会をおこなっている。夏休みが増えた分、補習授業等を行い、全体的な底上げをはかっている。
三時間の通常授業、但し全て、公開授業。
通常授業、合同道徳、読み聞かせ
学校公開・周年行事
公開授業、鑑賞、地域との交流
通常授業のほか、道徳の特別授業や交通安全についての特別授業など
授業。音楽鑑賞。お祭り。
主に学校公開での授業。セーフティ教室等含む。
セーフティ教室、引き取り訓練、学校公開、終業式

【3】土曜授業プランの理解度

土曜授業プランがどのような内容か理解しているかについてきいたところ、92.3%が「理解している」と回答しました。

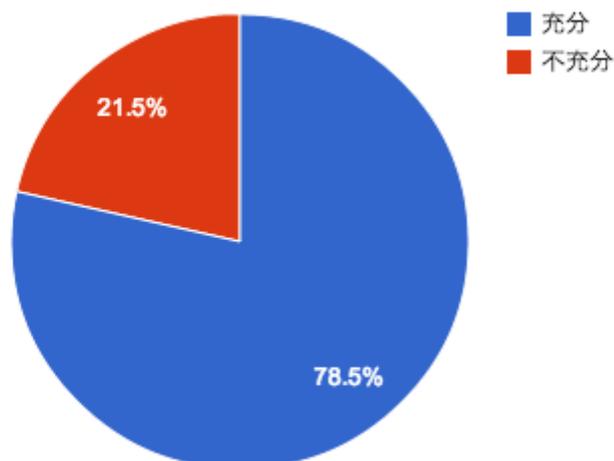
土曜授業プランの理解度



【4】土曜授業プランについての説明

土曜授業プランについて、説明が充分だったと思うかについてきいたところ、78.5%が「充分」と回答しています。

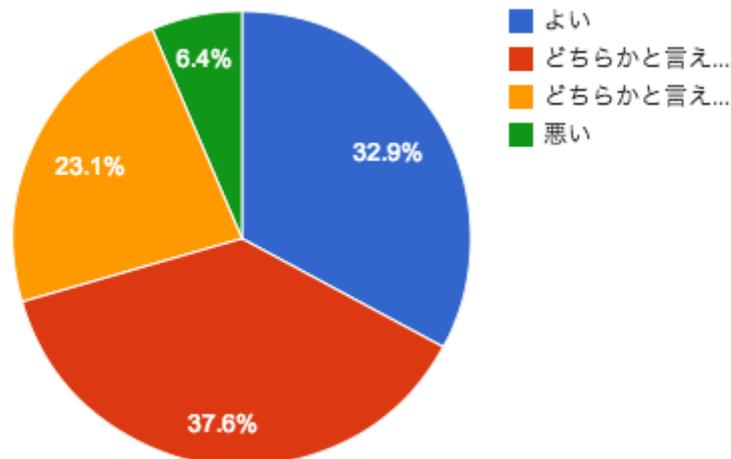
土曜授業プランについての説明



【5】土曜授業の代わりに夏休みを増やすことについて

土曜授業の代わりに夏休みを増やすことについてきいたところ、「よい」32.9%、「どちらかと言えばよい」37.6%を合わせた70.5%の人が「よい」と回答しました。

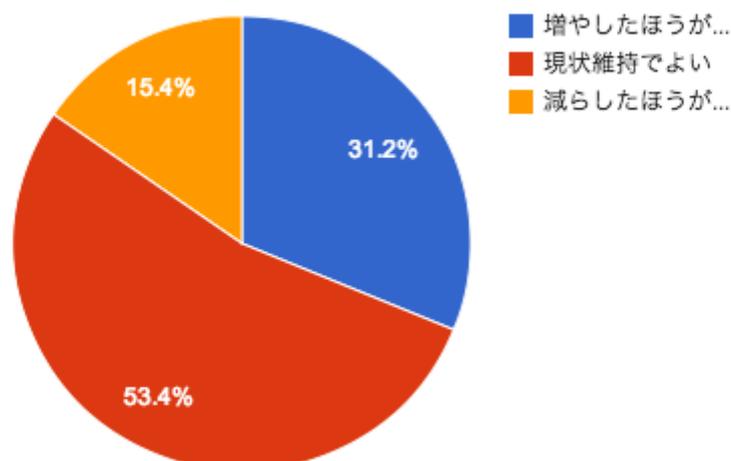
土曜授業の代わりに夏休みを増やすことについて



【6】土曜授業プランの回数

土曜授業プランの回数については、「現状維持でよい」が53.4%でもっとも多く、ついで「増やしたほうがよい」が31.2%と続いています。「減らしたほうがよい」は15.4%となりました。

今後の土曜授業プランの回数



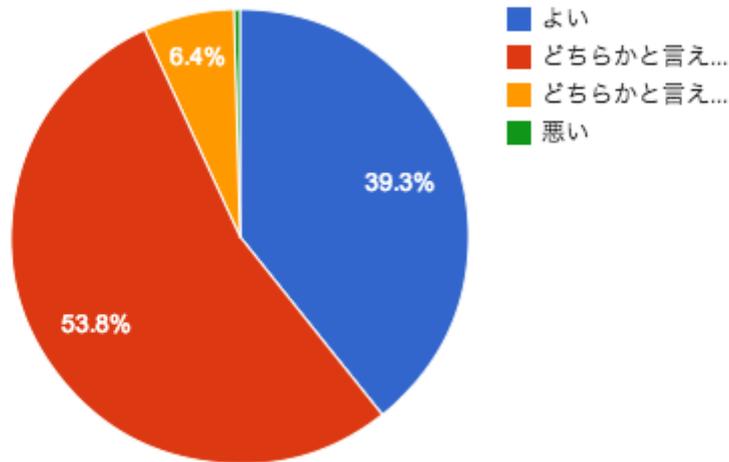
【7】土曜授業プランのメリット・デメリット（自由回答 ※抜粋）

メリットとして「授業時間が増えることで学力向上が期待できる」「学校があることで生活が規則正しくなる」「子供の様子がよくわかる」を挙げる人が多い傾向があります。デメリットとして「実際には授業数は増えていない」「塾や習い事、クラブ活動など学校以外の活動に影響」「家族の時間が減る」「教員の休みがなくなり、負担が増える」「スクールゾーンでなくなるので登校が危険」などを挙げる人が多くみられました。

【8】 学校公開の内容

学校公開の内容については、「よい」39.3%、「どちらかと言えばよい」53.8%を合わせた93.1%が「よい」と回答しています。

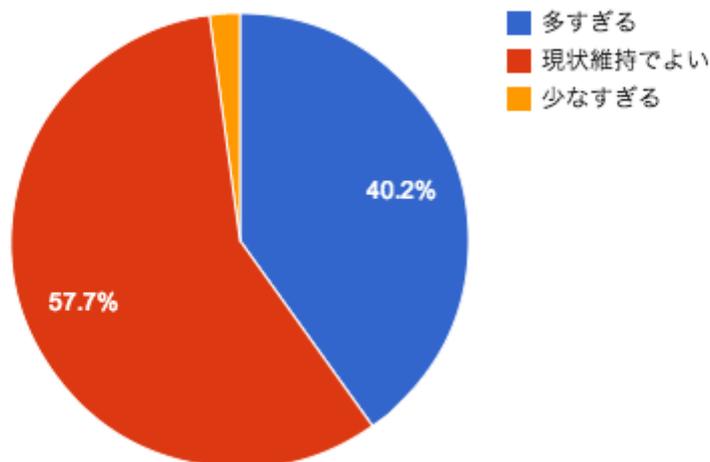
学校公開の内容についてどのように思うか



【9】 学校公開の回数

学校公開の回数については、「現状維持でよい」が57.7%でもっとも多く、ついで「多すぎる」が40.2%で続きます。「少なすぎる」は2.1%です。

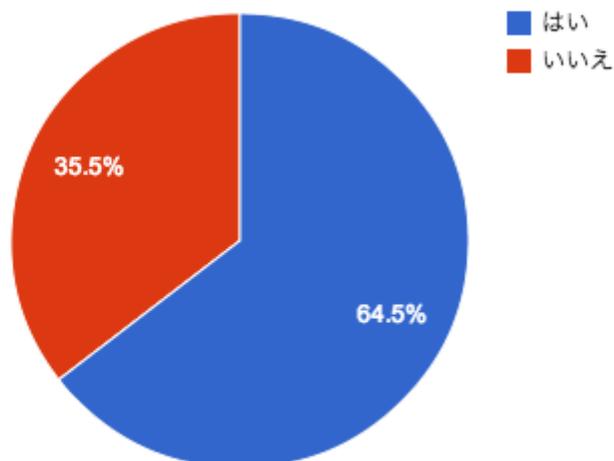
学校公開の回数について



【10】学校公開でPTAが関わっているか

学校公開のとき、PTAが関わっているかという質問にたいして、64.5%が「関わっている」と回答しています。

学校公開でPTAが関わっているか



【11】学校公開でPTAが関わっている内容（自由回答 ※抜粋）

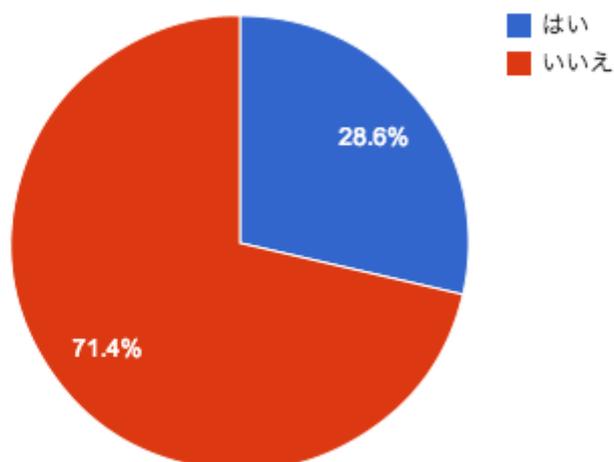
学校公開では、PTAや保護者は、「受付」「校内パトロール」として関わっているという回答が多くみられました。

個別の取り組みとしては、保護者のマナー向上のため「マナー向上委員会」を設けている学校や、受付業務などの負担を軽減する目的でボランティアを募集した学校などがあります。

【12】学校公開で地域の方が関わっているか

学校公開で、地域の方が関わっているかという質問については、71.4%が「関わっていない」と回答しています。

学校公開で地域の方が関わっているか



【13】学校公開で地域の方が関わっている内容(自由回答 ※抜粋)

学校公開では、地域の方は「通学時の見守り」や「パトロール」として関わっているという回答が多くみられました。

「もちつき」などの行事を開催してくれるという例も複数ありました。

【14】学校公開のメリット・デメリット(自由回答 ※抜粋)

学校公開のメリットとしては、「子供自身のクラスや友達の様子がよくわかる」を挙げる人が多くみられました。

デメリットとしては、「保護者同士の会話や未就学児の兄弟が授業の妨げになる」「不審者など校内のセキュリティの不安」「PTAの仕事が増える」が挙げられました。

「年8回の土曜授業プランがすべて学校公開でなくてもよい」という意見もありました。

以上